

架け橋

～広域紋別病院だより～



第30回おこっぺ牛乳の里マラソン大会

目次

1. 表紙（第30回おこっぺ牛乳の里マラソン大会）
2. 診療部から（総合診療科）
3. 医療技術部から（放射線係）
4. 看護部から（リンクナース委員会）
5. 医療機器紹介（放射線係）
6. 病院で働く専門職（皮膚・排泄ケア認定看護師）
7. クイック検診について
8. 病院行事報告・職員の募集について・編集後記

病院理念

みなさんと心をひとつに、互いに尊敬と感謝の気持ちを共有し、笑顔の医療を提供します。

- ・常に、質の高い医療を安全・確実に提供します。
- ・生命、人としての尊厳を敬い、心のかよう医療を提供します。
- ・人材の育成に努め、働く喜びを共有できる環境づくりを進めます。

総合診療とは



総合診療科医長 和田 吉生

こんにちは。総合診療科の和田 吉生（わだ よしき）です。

今年の4月に赴任し、早くも半年が経ちました。紋別の生活にもすっかり慣れてきました。

これからますます皆さんのために頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、皆さんは「総合診療」と聞くとどんなことを思い浮かべますか？

NHKでは『総合診療医ドクターG』なんて番組もありますね。毎回いろんな病気と名医が出てきて、医師の自分でも勉強になることが多々ありますが、「総合診療」＝「いろんな病気を診る何でも屋」といったイメージでしょうか？

まあ間違っははいません。僕たちは「頭からつま先まで」診察・診断し、「ゆりかごから墓場まで」お付き合いさせて頂く何でも屋です。

「昔ながらの町のお医者さん」とも言えますが、なかなかどうして実際にそれができる医者は、今の専門分化した日本の医療の中では、ありふれているわけではありません。

少なくとも僕は、何でも屋の自分に誇りを持って診療しています。

専門的な治療は、循環器や消化器といった専門の内科や外科の先生にお願いすることばかりですが、よくある生活習慣病はもちろん、いわゆる「かぜ」や肺炎、胃腸炎や尿路感染症などは当科で対応します。

原因のよくわからない症状や謎の病気も当科でみて、適切な診療科や専門医に紹介します。

ドクターGのような名医ではありませんが、皆さんの心と身体のトラブルが少しでも解決するようお手伝いさせていただきます。

当院は小児科の先生が充実しているから、僕自身が赤ちゃんやお子さんの診療に関わることは少ないですが、若い方からお年寄りまで、そして最期のお看取りまで、当科で責任を持って診させていただきます。

「病院に行きたいけどどこにかかっていいかわからない」「色々な病気を持っていてあちこちかかるのが大変」という方は、ぜひ僕たちにご相談下さい。

ただ薬をもらいに来ただけの関係ではなく、皆さんの悩みと病いに寄り添い、時に一緒に悩み考え、最善の治療が提供できるよう寄り添う診療を目指しています。

総合診療医は「あなた」の専門医です。

ありがたいことに、総合診療科もだいぶ皆さんに認知されてきたのか、患者さんの数は年々着実に増えています。

私たちとしては、頼りにされるのはありがたい話ですしやる気もみなぎりますが、その分おひとりおひとりに費やせる時間は限られてきてしまい、外来では待ち時間が長くなってしまいう状況も出てきています。

また、人員の関係上、現在は平日午前だけの診療に限らせて頂いています。

極力ご不便やお体の辛い時間は少なくしたいと頑張っておりますが、至らない点も多々あると思います。

今後も何かお気付きの点があれば遠慮なくご指摘下さい。また引き続き当科診療へのご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



医療技術部から

マンモグラフィに 乳癌はどう写る？



主任診療放射線技師 叶 亮 浩

最近、ニュースで若いタレントが乳癌になった、または身の回りの方に乳癌が見つかったなどというお話をよく聞くようになったのではないのでしょうか？

一口に乳癌と言ってもその状況は様々で、見つかった時期や癌の性質によってその後の事態は大きく変わってきます。

また、検査方法などについてもよく分からないという方も多いと思います。そこで今回は、乳癌を見つける代表的な検査の「マンモグラフィ」の特徴について少し説明させていただきます。

まず、乳房の中は人によってかなり様子が違います。

一般的に癌は白く写りますが、乳腺が濃い若い世代の方では、周りの正常な乳腺も白く写るので、癌がその中に埋もれて見つけづらくなります。

一方、乳腺が少ない年配の方などは、黒く写る脂肪の中に白い癌が写るのでより見つけ易いのが分かります。

乳腺の濃さは必ずしも年齢で決まるものではなく、かなり個人差があります。

乳腺が濃い場合はマンモグラフィで見えづらくても、超音波（エコー）検査やMRIを組み合わせることでより正確な診断をすることが出来るので、ご自分の乳房がどのタイプか知っておくことも重要です。検査や診察を受けた際に相談されてみるのもよいでしょう。

また、当院のマンモグラフィ装置では、乳腺が濃い場合でもより詳細に見ることが出来る「3Dマンモグラフィ」を撮影する事が出来ます。

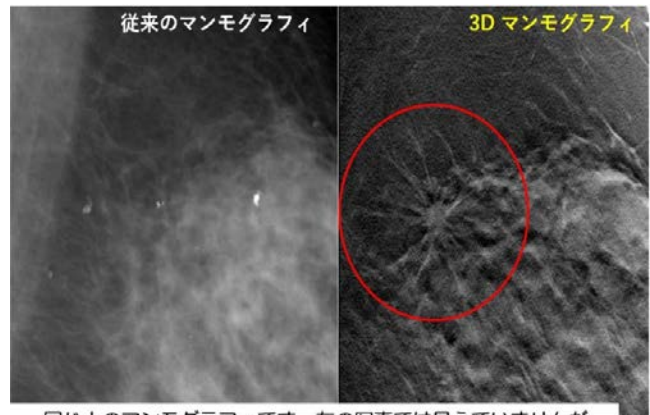
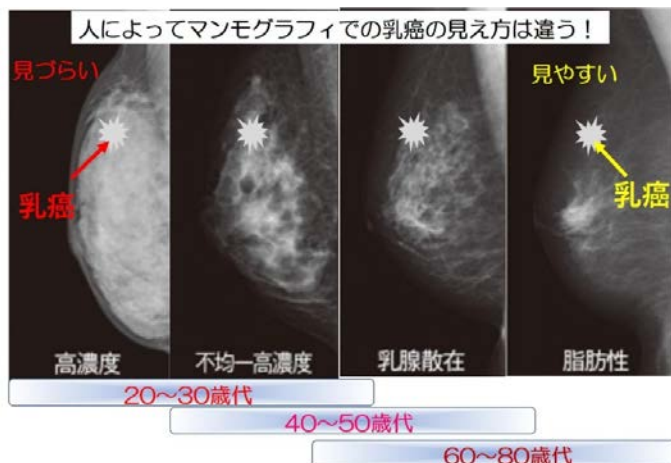
これは全国でもまだ少数の施設にしか導入されておらず、今までより詳しく診断ができる為、学会などでも非常に注目されています。

「あれ、もしかしてこれ乳癌かも？」と気になったことがある方もいらっしゃるかもしれませんが、心配して不安に思っているだけでは何も分かりません。

その不安を取り除くためにも、定期的に検診や診察を受けたり、相談をしてみましょう。

異常が無いことを確認するのも検査の目的の一つです。

これを機に軽い気持ちで検査を受けて頂ければ幸いです。



同じ人のマンモグラフィです。左の写真では見えていませんが、右側の写真では「トゲトゲした乳癌」がはっきり見えます。

看護部から

～ 感染予防対策 ～

こんにちは。広域紋別病院ではICT（院内感染対策チーム）とリンクナース委員会が連携・中心となり、医師や看護師だけではなく、薬剤師や検査技師、医療事務など感染が拡大することを防ぐための対策を行っています。

この対策に必要な知識の習得と知識に基づいた実践を目的として、職員全員を対象に1年に2回「感染予防対策」に関する研修会を行っています（^▽^）/

「感染予防対策」って何？という方もいるかもしれませんが、皆さんの身近なところでは手を洗うことも対策のひとつです。

病院では「手指衛生」という言葉を使うことが多いでしょうか・・・。手洗い（普段行う方法とは異なりますが・・・）の他にアルコールを用いて手を消毒することもこの「手指衛生」に含まれます。

アルコールの消毒剤は最近病院以外でもみかけるようになりましたよね（o^ー^o）



今年の1回目の研修会は、感染予防対策の中で最も基本的な手技である「手指衛生」をテーマとして東栄部品株式会社の五十嵐 章太氏を講師にお迎えして7月19日（水）に行いました。

手指衛生の目的や場面に応じた選択、手指衛生を行うタイミングなど基本的な知識を学びました。

今回は日々行っている手指衛生の効果を知るために、職員数名に手洗いや手指消毒を行ってもらい、手の表面の汚れがどのくらい落とせているのか体験してもらいました。

さらに、事前に院内の環境（椅子の手すりやベッド柵等）表面の汚れについても確認し、汚染箇所を数値でみることで手指衛生だけではなく、清掃の重要性についても学ぶことができました。

研修終了後参加者からは、「手指衛生や環境整備の意識が変わりました。」「改めて手洗いの重要性が分かりました。」などの意見が聞かれました。

看護部リンクナース委員会



日々取り組んでいる手指衛生について学ぶことで、自分自身の振り返りや新たな気づきが得られた研修会となったと思います。

感染はひとりひとりの少しの努力で防ぐことができます。

感染の拡大を防ぐために今後も職員全員で取り組んでいきたいと思います。

また、受診される患者様やお見舞いの方の協力もとても大切です。来院された時はアルコール製剤での手指消毒をお願いします（#^_^#）



『ナースこぼなし』 その16

私の長男（6歳）は小学校や外から帰るとすぐに手洗いをします。次男（3歳）は保育所の玄関で保育所に入る前に手指消毒をし、帰宅してからは私と手洗いをします。手を清潔にすることの意味を理解しているかは分かりませんが、習慣になっています。

夫は・・・「父ちゃん！手あらったの?!」と子ども達に言われて洗っています。夫も習慣化できるか不安ですが、注意している子ども達の姿がかわいくて仕方のない親バカです。

医療機器紹介

《放射線係》 【外科用X線イメージ装置OPESCOPEACTENO（SHIMADZU社製）】

2017年夏に新しく SHIMADZU 社製 外科用X線イメージ装置 OPESCOPE ACTENOを導入いたしました。

この装置は外科領域で使用する移動型X線透視装置で、身体の中をリアルタイムに映し出すことができ、手術室で骨折のプレート固定や体内の観察などに使用します。

【特徴】

(1) 9インチの広い視野

従来使用していた6インチの装置よりも広い視野による観察が可能で、手術の進行がスムーズになりました。また、拡大して詳しく見ることもできます。



(2) 高画質で低被ばく

15fps（1秒あたり15回ばく射）のパルス透視と高性能CCDカメラの組み合わせにより、通常の連続透視と同等の画質で、術者、患者さんへの被ばくが大幅に低減出来ます。



(3) スムーズな操作性

Cアームの移動は、回転、スライド、上下全てで手動操作で、固定も電磁ロック式なので容易に操作できます。

また、術者側からも操作可能なドクターハンドルを搭載し、術者が手元で自由に動かすこともできます。



(4) 清潔で安全

X線発生器のケーブルは全てCアーム内部に収納されており、ケーブルが邪魔にならず、Cアームの移動もスムーズに行えます。

この装置を導入したことによって、手術部位を広く映し出すことができ、術者が見たい画像を素早く提供し、手術時間の短縮、患者さんへの負担低減につながることを期待されます。

病院で働く専門職

～ 皮膚・排泄ケア 認定看護師の紹介～



主任看護師（皮膚・排泄ケア認定看護師）
川原田 知恵

はじめまして。私は3階病棟で勤務している看護師です。

このたび、皮膚・排泄ケア認定看護師という資格を取得しましたのでご挨拶と活動の紹介をさせていただきます。

認定看護師という資格をご存知でしょうか。

日本看護協会によって制定された資格で、5年以上の実務経験がある看護師が目指すことができます。

認定看護師の研修センターで講義を受けたり、病院で実習を行いながら、みっちり約半年間専門的な知識や技術を身に付けます。

そして研修を修了した後、試験に合格することで資格が与えられます。

手術でストーマ（人工肛門）が造設された方、あるいは保有されている方のスキンケアや日常生活の指導など直接患者さんと関わり実践させていただいております。

また、少しずつですが自部署の患者さんだけでなく他部署の看護師から相談を受け、ケアのアドバイスをすることも増えてきました。

現在は自部署での活動が主ですが今後は入院中の患者さんだけでなく、地域で生活・療養されている方のお役に立てるよう活動範囲を広げていけたらと思っております。

この地域で安心して生活・療養できるよう患者さんやご家族の方、看護や介護にあたっている方々をサポートできるよう頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



認定看護師の分野は2016年1月現在で21分野あり、私の皮膚・排泄ケア分野は主に創傷やストーマ（人工肛門）、失禁の管理を行います。

認定看護師は研修で身に付けた知識や技術を活用して、患者さんやご家族によりよい看護を提供できるよう病院や地域で活動することが求められます。

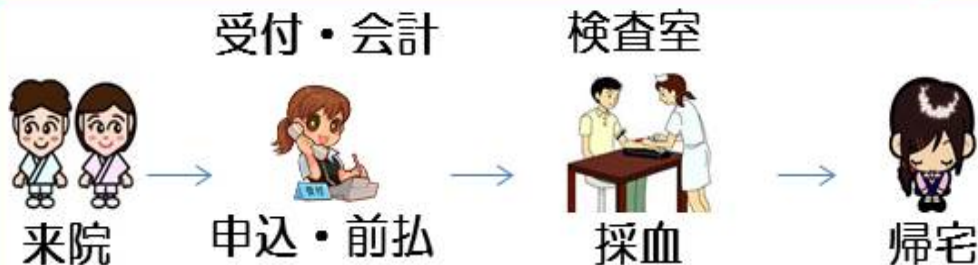
具体的には床ずれ（褥瘡）ができないように予防したり、床ずれができてしまった方が少しでも早く治るようにケアを行います。

クイック健診のお知らせ

検査の種類は8項目あります

- ♥ 貧血（貧血の有無、程度がわかります）…
- ♥ 肝機能（肝臓の働きがわかります）
- ♥ 腎機能（腎臓の働きがわかります）
- ♥ 脂質（コレステロールのバランスがわかります）
- ♥ 血糖（血糖値や長期間の血糖状態がわかります）
- ♥ 肺機能（肺年齢がわかります）
- ♥ ピロリ菌（ピロリ菌感染の有無を調べます）
- ♥ エヒノコックス抗体検査（エヒノコックス感染の有無を調べます）

健診の流れ



※ 実施時間 午前9時～12時 午後1時～4時

各検査「500円（ピロリ菌検査1,000円、エヒノコックス抗体検査2,000円）」となっており、
最低1種類、最大8種類の検査を受診される方のご希望でお選びすることができます！



広域紋別病院

病院行事報告

「紋別観光盆踊り大会」

日時場所：平成29年8月18日（金）～20日（日） 19:30～ 紋別市中心部

昨年に続き今年も参加しました。昨年は1日だけの参加でしたが、今年は3日間で延べ約120名の職員が参加し、準優勝でした。



①「サロンコンサート」 ②「定期演奏会」

日時場所：①平成29年8月19日（土） 14:00～ 広域紋別病院1階ロビー

②平成29年9月28日（木） 16:30～ 広域紋別病院1階ロビー

①演奏者は国際的に活躍している澤 和樹氏をはじめ第一線で活躍されている東京芸術大学講師と受講生によるサロンコンサートで、地域の住民の方や約100名が耳を傾けていました。



②潮見中学校吹奏楽部による定期演奏会を開催しました。患者様や保護者の方などで約100名が耳を傾けていました。



「健康講座」

日時場所：平成29年9月7日（木） 14:00～ 広域紋別病院2階大会議室

乳ガン検診・クイック健診など健診に関する講座に19名の方が参加しました。



職員の募集について

広域紋別病院では看護師・助産師・准看護師・夜間看護補助員・看護助手を随時募集しています。

募集要項の詳細は当院ホームページでご覧いただけるほか、紋別ハローワークでも求人票を掲載しています。電話でお問い合わせされる方は、下記連絡先までお問い合わせください。

〇お問い合わせ先

広域紋別病院 事務部 総務課 職員係 Tel：0158-24-3111

病院ホームページ：<http://www.mombetsu-hospital.jp/>

編集後記

例年の如く短い夏が終わり、朝夕の冷え込みが厳しい秋になりました。

今号でも紹介しましたが、当院での催し物の開催や地域の催し物に参加したりと、当院と地域の方々との交流が年々深まっているように思います。

11月以降も公開講座等各種催し物を開催しますので、地域の皆様のご参加をお待ちしております。

編集：広域紋別病院広報委員会

発行：広域紋別病院

〒094-8709

紋別市落石町1丁目3番37号

TEL・FAX 0158-24-3111

URL：<http://www.mombetsu-hospital.jp/>